

科目名	母性看護方法論 (Maternity Nursing Methods)			科目コード	226
開講学科	看護学科	選択区分	必修	単位数 (時間)	2 単位 (60時間)
科目区分	専門科目	履修時期	3 年次前期	関連DP	看①②
担当教員	中越 利佳、伊藤 美香、井上 明子、瀧本 千紗、阿部 カナエ*				
授業概要	妊婦・産婦・褥婦・新生児を身体的・心理的・社会的に理解し、看護を実践するために必要な母性看護の基礎的知識と技術を教授する。また、正常経過をたどる妊婦・産婦・褥婦と新生児の事例からウェルネス看護過程を展開する機会を設ける。				
授業目標	1 母性看護を実践するために必要な基礎的知識と技術を習得することができる。 2 事例をもとに対象者をウェルネスの視点でとらえ、看護過程を展開することができる。				

授業計画

回	項目	内容	担当者
1～2	妊娠期の看護	オリエンテーション、妊娠の生理とフィジカルアセスメント	中越利佳
3～4		妊婦とその家族の健康を支えるための看護の実際	中越利佳 瀧本千紗
5～6	分娩期の看護	分娩の生理 分娩期の看護の実際	中越利佳 瀧本千紗
7～8	妊娠期・分娩期の看護過程の展開	事例演習	中越利佳 瀧本千紗
9～10	新生児期の看護	新生児期の生理的・形態的特徴 新生児期の子宮外生活適応過程とフィジカルアセスメント 新生児期の看護の実際	中越利佳
11～12	産褥期の看護	褥婦の身体的・心理的・社会的特性 褥婦のフィジカルアセスメント	中越利佳
13～14		産褥期の看護の実際 母乳育児支援の実際	
15～16	母性看護の技術	妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期の看護技術演習	中越、伊藤 井上、瀧本
17～18			
19	育児期の看護	育児期の看護、育児不安、胎児・新生児虐待予防	中越利佳
20	施設における母乳育児支援	Baby Friendly Hospital の実際	阿部カナエ*
21～28	産褥・新生児期の看護過程の展開	正常経過をたどる褥婦と新生児の看護過程演習・まとめ	中越利佳 瀧本千紗
29～30	ハイリスク妊産褥婦の看護	周産期にある対象者の正常からの逸脱と看護の実際	伊藤美香 瀧本千紗
成績評価方法	筆記試験 (50%)、小テスト (20%)、課題提出 (30%) の評価とする。		
教科書	1. 森恵美・高橋真理・工藤美子「系統看護学講座 母性看護学各論 母性看護学②」(医学書院) 2. 横尾京子・中込さと子「ナースング・グラフィカ 母性看護学③母性看護技術」(メディカ出版) 3. 太田操「ウェルネス看護診断にもとづく母性看護過程」(医歯薬出版)		
参考図書等	井上裕美・竹内正人「病気がみえる 10 産科」(メディックメディア)		
授業時間外の学習について	事前に配布される予習プリントを学習して講義に臨むこと。講義の進行が速いため、予習復習を行い、知識の定着に努めること。看護過程の展開では一部、授業時間外学習となる。		
関連科目	155 臨床病態学Ⅲ、224 母性看護対象論、225 ウイメンズヘルスケア ⇒本科目⇒227 母性看護学実習		
備考	実 中越、伊藤、井上、瀧本、阿部*：助産師 (医療機関) 母性看護におけるウェルネスの考え方が理解できるように積極的に学習に取り組むことを期待する。各単元終了後に小テストを実施する。		

看護学科  
(24カリ)